



歯みがき教室



11月21日(水)に、高等部3年生が中学部3年生の生徒たちにブラッシング指導を行いました。それぞれペアになり、歯垢の染め出しを行い、どこが赤く染まっているかを一緒に確認し、正しい歯みがきの仕方について学びました。

高等部3年生の生徒たちは、事前に正しい歯みがきの仕方について学び、中学部3年生に教える練習をしました。当日は染まったところをていねいにチェックしたり、自分が学んだみがき方のコツを教えたりしていました。中学部3年生の生徒たちは、先輩に教えてもらいながら一生懸命歯みがきに取り組む様子が見られました。



また、11月から12月にかけて、小学部や重複学級を対象に養護教諭が歯みがき教室を行っています。大きい歯の模型を使用したり、どうしてむし歯になるのか紙芝居のお話を聞いたりして、歯みがきについての学習をしています。

低学年はチョコレートクッキーを食べて、食べ物がつまりやすい箇所を確認し、中高学年はカラーテスターによる歯垢の染め出しをしています。チョコレートクッキーで汚れたり、染め出し液で赤く色がついたりすることで、そこを一生懸命みがいてきれいにしようとする児童生徒たちの姿が見られました。

